

第17回草津市総合計画策定委員会概要		
日 時	平成22年1月25日（月）9時00分～11時00分	
会 場	庁議室	
出席者	橋川委員長、山岡副委員長、三木委員、加藤委員、田内委員、西村委員、善利委員、中村好委員、片岡委員、岸本委員、上寺委員、平井委員、田村委員、林田委員、勇委員、山本委員、北川委員、森委員、中村良委員	

1. 開会

2. 議事

1) 国土利用計画のパブリック・コメントの実施結果について

事務局から説明

《意見等》

- ・資料1-1の1ページで、「湖底に延びる地帯」の表現を削除することになるが、湖底に遺跡があるためにこの表現ではなかったか。
- これについては、現課と協議を行ったが、修正することにより湖底の遺跡がイメージできなくなる訳ではない。広く含んだ意味で捉えられる表現であるので、問題ないとのことであった。
- ・今後のスケジュールはどうなるのか。
- 今後は、1月29日の特別委員会、2月2日に審議会を開催し、そこで議論を行っていただく予定です。そして、3月議会で議案提出することとなる。

2) 基本計画（案）のパブリック・コメントについて

事務局から説明

《意見等》

- ・今回配布した資料の中で新規・拡大事業の一覧があるが、この事業で基本計画に主要事業として遺漏がないか確認をお願いしたい。
- ・これに掲載されている事業はすべて主要事業に位置づけるということか。
- その判断については、現部でお願いしたい。
- ・事務事業名と予算要求での項目の整合が取れているものもあればそうでないものもある。同じレベルにあわせるのか、それともどちらかが包括しているということで良いのか。
- 基本的には整合が取れているほうが良いが、できないものもある。
- ・今後の査定等で予算が付かない事業もあり、主要事業として位置づけできないものもある。
- 全ての事業を把握はしているが、基本計画に載ってくるのは主要な事業のみとなる。主要な事業については、別のシートにおいて進行管理を行っていく予定である。
- ・今後3年間で実施すると思われる主要な事業は全て載せていくことになる。
- ・施策の概要に沿った主要な事務事業の名称にしなければならない。細かくなり過ぎている事務事業を統合して、施策と整合を図ることも必要である。

—以 上—